



校訓 ものづくりは人づくり

第52回卒業式を挙行了しました

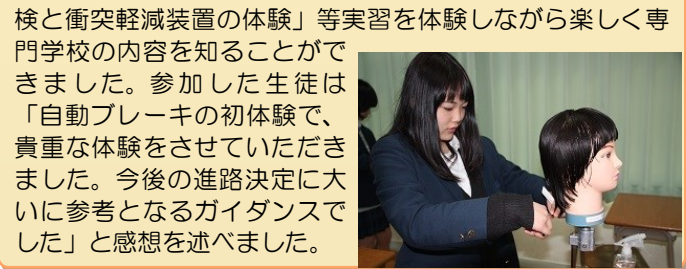
3月1日178名が本校を巣立ちました。生徒会長の電気電子科2年名越大地君は「本校で出会った先生方や友人たちとの絆を生涯の宝とし、信念を持って未来を切り拓いていって下さい。私たち在校生も先輩方のように、切磋琢磨し、助け合い、今しか作ることのできない絆を作りたいと思います」と送辞を述べました。これに対して、卒業生を代表して機械科坂田春日君は、「在校生の皆さん、自分が何をしたいかということの頭のすみに持って置いて下さい。自分が何をしたいのかを意識することが、将来を決めるための1つの方法だと、私は在学中に学びました。就職や進学で迷うことは悪いことではありません。迷った分、学び、学んだ分、人として大きくなれると思います。」と答辞を述べました。二人のメッセージは出席者全員の心に響きました。



1年生進路ガイダンス実施



3月14日、1年生対象に進路ガイダンスを行いました。近畿地区の専門学校の協力のもと、「公務員初心者講座」や「世界に一つだけのオリジナルゲームを作ろう」「リハビリの基礎を知る」「日常点検と衝突軽減装置の体験」等実習を体験しながら楽しく専門学校の内容を知ることができました。参加した生徒は「自動ブレーキの初体験で、貴重な体験をさせていただきました。今後の進路決定に大いに参考となるガイダンスでした」と感想を述べました。



救急救命講習会開催しました

3月16日、17日田辺消防署から来ていただいて、1年生対象に救急救命講習を行いました。本校ではAED装置を、玄関前と体育館、グラウンドの3カ所に設置しています。緊急の場合AED装置が誰でも使えるように毎年訓練を行っています。



選管の協力により選挙講座実施しました



3月8日1限目に、2年生対象に選挙講座を実施しました。県選挙管理委員会と白浜町選挙管理委員会から担当の方が見えられて選挙をする上で注意する点を聞き、実際の投票箱を用意していただき模擬投票を行いました。これは、選挙権が18歳から付与されるようになり、高校生でも選挙をすることができるよう法律が改正されたため、毎年2年生に対して実施しています。若者の投票率の向上が望まれています。



田辺工業高校めざして入試に挑む

3月9日県立高校入試が県下一斉に行われ、田辺工業高校への入学を目指して、171名が受検しました。田辺工業高校の情報システム科は神島高校の普通科と共に1.28倍と県内で最も倍率が高く、受検生は緊張した様子で、問題に取り組んでいました。



- ・4月 5日 離任式
 - ・4月10日 始業式
 - ・4月11日 入学式
 - ・4月12日 体位体力測定
 - ・4月28日 遠足・工場見学
- 行事予定**